

SMF アートボランティア登録のお誘い

SMFの活動は、多くの方々の協力で成り立っています。「身近な場所でアートを楽しみ、支援し、再創造するプラットフォームをめざす」SMFの活動は、美術館をキー・ステーションとした新たな協働の試みであり、芸術文化活動を支える仕組みをそれぞれの視点と実践から問い直し、来るべきプラットフォームを共に築いていこうとするものです。

「アートの風」を共有するかざぐるまのプロジェクトを中心に、SMFのこれまでのさまざまなアートプログラムには、のべ1000人を超えるボランティアの方々が参加しました。実行委員会をはじめ、SMFの企画・運営の中心となる運営委員会も、美術、建築、音楽、舞踊、文学、地域活動など、さまざまな分野で活躍する方々が、多忙な時間を割いて無報酬で関わっています。

こうした活動を通して、数々の出会いや発見が生まれ、個人・団体のさまざまなレベルで新たなコラボレーションの試みがあちこちで生まれています。SMFはこうしたさまざまな協働のゆりかごとしても役立っています。

SMFでは、本年度も「交差する風・織りなす場」と題し、7月の「風の記念日」をはじめとして、美術教育をテーマとしたアクションやシンポジウム、数々のワークショップ、建築とダンスのコラボレーション、ダンスとパフォーマンスのセッション、展覧会、サウンドアートのインスタレーション、現代音楽講座と上映会・トークセッション、アート関係者のラウンドテーブルなど、多彩なプログラムを予定しています。

SMFではこのような活動にボランティアとして関わってくださる方を募集しています。各種プログラムの運営補助、会場整理・ガイド、アンケート調査補助、発送作業補助などに、ご協力をお願いする予定ですが、さまざまなアート活動に関心と意欲のある方なら、どなたでも登録していただけます。

この機会にあなたも、SMFの活動に参加して、ポケットを増やし、新たな扉を叩いてみませんか。

*SMFのこれまでの活動については、<http://artplatform.jp>

SMF アートボランティアに登録されると

- 1 随時開催されるSMFアートボランティア説明会のご案内を差し上げますので、可能な回にご参加いただき、事業の概要とそれぞれのボランティア活動の内容について説明を受けてください。
- 2 その後、各自の関心と都合にあわせて、各種事業のボランティアとして活動していただけます。原則無償のボランティアとなります。（交通費・昼食代とも支給されません）
- 3 活動開始に当たり、ボランティア保険に加入します。（来年3月31日まで有効、保険料SMF負担）
- 4 名札を作成いたします。（埼玉県立近代美術館来館時に名札着用で企画展・常設展が見られます）
- 5 SMFのロゴマーク入り特製Tシャツを贈呈します。（Mサイズのみ・先着30名・説明会参加時に贈呈）
- 6 SMFアートボランティア講座（下記）を優先して受講できます。（無料、定員15名）
- 7 SMFの事業情報や各事業のボランティア情報等を郵送またはメールでお送りします。
- 8 「交差する風・織りなす場」事業終了後、お名前を記載した記録集等を贈呈します。

SMF アートボランティア講座：埼玉県立近代美術館講座室（3階） 時間は各 15:00～16:30

第1回：9月19日（日）「私もアートボランティアでした」

講師：村田早苗（NPO 芸術資源開発機構〔ARDA〕副理事長）

第2回：11月13日（土）「アートボランティア意見交換会」

さまざまなグループでアートボランティアとして活躍する方々を招いた意見交換会

第3回：1月15日（土）「アートボランティアが楽しくなる七つのコツ」

講師：木谷安憲（美術家・美術教師）

*SMFアートボランティア登録の申し込み・問い合わせは、SMF.vol@artplatform.jpまで。

右のボタンをクリックすると申込書がダウンロードできます。

